

平成25年度 事業別予算概要

事業名	71150	道路河川等整備推進事務費	内線	2331	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画		市長公約	6 市民の生活と生命・財産を守ります。 産業振興、交通安全、生活支援、防災等の幅広い観点から、高速交通網、地域連絡主要道路等の整備促進を国、県に対し強く要望します。
種別					款	7	土木費		分野	3	道路・交通				
担当課	基盤整備部 建設課				項	1	土木管理費		基本施策	1	便利で快適な道路環境を整備する	H25実施計画額	1,200 千円		
					目	1	土木管理費		施策	1	機能的な道路ネットワークの形成				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・国、県道の整備を促進することで、市道とのより良い道路網を構築し、便利で快適な道路利用を図る。 ・河川を始め災害から市民の生命財産の保護を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	同盟会を活用し、事業主体である国及び県等に対して、事業促進に向けた提言活動の実施。
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	市長公約及び町内要望で求められる社会基盤施設の整備を図るため、国、県へ3回(7月、11月、1月)要望書を提出し事業の必要性を提言した。							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	活動指標	要望回数	回	目標値	3	3	3	3
		実績値	3					
	算出根拠等	達成率(%)		100	100			
		目標値						
	実績値							
	算出根拠等		達成率(%)					
	算出根拠等	目標値						
		実績値						
	算出根拠等		達成率(%)					
	算出根拠等	目標値						
		実績値						
算出根拠等		達成率(%)						
算出根拠等	目標値							
	実績値							
算出根拠等		達成率(%)						
補足	社会基盤施設の整備は飛騨地域が抱える課題であり、飛騨首長連合の活動として取り組まれている。関係機関においては、飛騨地域の喫緊の要望として捉えられている。							

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	各同盟会活動の必要性や役割を検証し、活動内容の見直しなどの検討を行い、同盟会負担金の低減を図る。
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	各同盟会活動の必要性や役割を検証し、活動内容の見直しなどの検討を行う。	
次年度の実施方針	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	社会基盤施設整備の早期完成にむけ、関係機関との連携した提言活動の実施に努める。同盟会活動の効率的で効果的な実施に向け、関係機関と活動見直しについて調整を図る。
	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	(担当課評価に同じ)

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	3,347	3,817	3,379	3,679
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	36	41	36	40
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,822	93,312	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	道路・河川等整備促進に向けた国、県への要望活動	要求のポイント	各種同盟会への負担	事業実施の課題	活動内容の見直し等による同盟会負担金の低減
------	-------------------------	---------	-----------	---------	-----------------------

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		3,379	3,679	300	3,566	3,566	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	3,379	3,679	300	3,566	3,566		

平成25年度 事業別予算概要

事業名 72300 72300 72300	72300 72300 72300	道路新設改良事務費	予算 内線 2331	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	千円	市長公約	
				款	7	土木費		分野	3	道路・交通				実施計画事業
				項	2	道路橋りょう費		基本施策	1	便利で快適な道路環境を整備する				
				目	3	道路新設改良費		施策	1	機能的な道路ネットワークの形成				H25実施計画額
担当課	基盤整備部 建設課													

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	地域道路網の安全性と信頼性を確保し、道路利用者の利便性と快適性の向上を図る。	概要	事業の実手法(手段)	道路新設改良事業実施に伴う事務費 車両燃料代、機械借上料他
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	道路新設改良事業に伴う用地交渉及び現場監理用にリース車を借り上げ、円滑な用地取得と工事の品質確保を図った。							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
				目標値				
				実績値				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績値				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績値				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績値				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績値				
	算出根拠等			達成率(%)				
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> 道路用地取得面積について目標を下回っている。継続して、地権者の理解が得られるよう交渉を行う。 新工法の積極的採用等により、継続してさらなるコスト削減に努める。
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	<ul style="list-style-type: none"> 継続した用地交渉の実施を行っている。 コスト削減に寄与する材料や工法の調査及び積極的採用に取り組んでいる。 	
次年度の実施方針	○維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> 道路改良事業及び橋りょう耐震事業の実施は地域のニーズが高く、地域住民の利便性や安全性が向上するものである。計画的な事業推進のため、地権者との交渉を継続して行い、早期の事業用地確保に努める。 今後は、新設から維持改修へのシフトや投資効果の高いものへの集中投資など、道路整備のあり方を検討していく必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○維持・改善	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	3,582	1,965	2,250	1,583
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	38	21	24	17
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,822	93,312	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	道路新設改良事業に伴う用地交渉及び関係機関協議など	要求のポイント	事業実施の課題
------	---------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	2,250	1,583	△ 667	1,500	1,500	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	2,250	1,583	△ 667	1,500	1,500		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	72310	道路新設改良事業費	内線	2328	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	高山市橋りょう長寿命化修繕計画	市長公約
	款					7	土木費	分野		3	道路・交通	実施計画事業		橋りょう整備事業 ほか6事業	
	項					2	道路橋りょう費	基本施策		1	便利で快適な道路環境を整備する			H25実施計画額	
	目					3	道路新設改良費	施策		2	生活に身近な道路の整備				
担当課	基盤整備部 建設課														

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・地域道路網の安全性と信頼性を確保し、道路利用者の利便性と快適性の向上を図る。	概要	事業の実手法(手段)	<ul style="list-style-type: none"> ・道路の新設、拡幅改良、歩道設置 ・橋りょうの架け替え、耐震補強、長寿命化修繕 ○道路局 社会資本整備総合交付金(5.5/10)
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	<ul style="list-style-type: none"> ・道路改良工事を実施した。 ・測量設計を実施し、道路線形等について地域との合意形成を図った。 ・橋りょう長寿命化修繕計画を策定した。(平成23年8月公表) ・計画に基づき、橋りょう耐震補強工事を実施した。 																																																																																																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>単位</th> <th>目標・実績</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">活動指標 道路完成延長</td> <td rowspan="2">m</td> <td>目標値</td> <td>145</td> <td>958</td> <td>1,200</td> <td>691</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>145</td> <td>1,593</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>算出根拠等</td> <td></td> <td>達成率(%)</td> <td>100</td> <td>166</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">活動指標 道路用地取得面積</td> <td rowspan="2">㎡</td> <td>目標値</td> <td>1,271</td> <td>1,407</td> <td>2,955</td> <td>1,459</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>1,178</td> <td>115</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>算出根拠等</td> <td></td> <td>達成率(%)</td> <td>93</td> <td>8</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">活動指標 橋りょう整備数</td> <td rowspan="2">橋</td> <td>目標値</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>8</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>13</td> <td>14</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>算出根拠等</td> <td></td> <td>達成率(%)</td> <td>100</td> <td>100</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果指標 橋りょう整備によって対策を実施した孤立集落数</td> <td rowspan="2">箇所</td> <td>目標値</td> <td>11</td> <td>8</td> <td>4</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>11</td> <td>8</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>算出根拠等</td> <td></td> <td>達成率(%)</td> <td>100</td> <td>100</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果指標 道路用地取得率(千島松本線・下林下岡本線・石浦飯山線・昭和3号線・上切中切2号線)</td> <td rowspan="2">%</td> <td>目標値</td> <td>41</td> <td>49</td> <td>67</td> <td>83</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>35</td> <td>36</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>算出根拠等</td> <td></td> <td>達成率(%)</td> <td>85</td> <td>73</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>補足</td> <td colspan="7"> <ul style="list-style-type: none"> ・市防災計画に記載されている緊急輸送路に架かるあるいは跨ぐ橋りょうの耐震対策が完了した。 ・孤立集落対策に該当する橋りょうの整備が進んでいる。 </td> </tr> </tbody> </table>							指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25	活動指標 道路完成延長	m	目標値	145	958	1,200	691	実績値	145	1,593			算出根拠等		達成率(%)	100	166			活動指標 道路用地取得面積	㎡	目標値	1,271	1,407	2,955	1,459	実績値	1,178	115			算出根拠等		達成率(%)	93	8			活動指標 橋りょう整備数	橋	目標値	13	14	8	7	実績値	13	14			算出根拠等		達成率(%)	100	100			成果指標 橋りょう整備によって対策を実施した孤立集落数	箇所	目標値	11	8	4	1	実績値	11	8			算出根拠等		達成率(%)	100	100			成果指標 道路用地取得率(千島松本線・下林下岡本線・石浦飯山線・昭和3号線・上切中切2号線)	%	目標値	41	49	67	83	実績値	35	36			算出根拠等		達成率(%)	85	73			補足	<ul style="list-style-type: none"> ・市防災計画に記載されている緊急輸送路に架かるあるいは跨ぐ橋りょうの耐震対策が完了した。 ・孤立集落対策に該当する橋りょうの整備が進んでいる。 					
指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25																																																																																																														
活動指標 道路完成延長	m	目標値	145	958	1,200	691																																																																																																														
		実績値	145	1,593																																																																																																																
算出根拠等		達成率(%)	100	166																																																																																																																
活動指標 道路用地取得面積	㎡	目標値	1,271	1,407	2,955	1,459																																																																																																														
		実績値	1,178	115																																																																																																																
算出根拠等		達成率(%)	93	8																																																																																																																
活動指標 橋りょう整備数	橋	目標値	13	14	8	7																																																																																																														
		実績値	13	14																																																																																																																
算出根拠等		達成率(%)	100	100																																																																																																																
成果指標 橋りょう整備によって対策を実施した孤立集落数	箇所	目標値	11	8	4	1																																																																																																														
		実績値	11	8																																																																																																																
算出根拠等		達成率(%)	100	100																																																																																																																
成果指標 道路用地取得率(千島松本線・下林下岡本線・石浦飯山線・昭和3号線・上切中切2号線)	%	目標値	41	49	67	83																																																																																																														
		実績値	35	36																																																																																																																
算出根拠等		達成率(%)	85	73																																																																																																																
補足	<ul style="list-style-type: none"> ・市防災計画に記載されている緊急輸送路に架かるあるいは跨ぐ橋りょうの耐震対策が完了した。 ・孤立集落対策に該当する橋りょうの整備が進んでいる。 																																																																																																																			

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> ・道路用地取得面積について目標を下回っている。継続して、地権者の理解が得られるよう交渉を行う。 ・新工法の積極的採用等により、継続してさらなるコスト削減に努める。
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・継続した用地交渉の実施を行っている。 ・コスト削減に寄与する材料や工法の調査及び積極的採用に取り組んでいる。 	
次年度の実施方針	<ul style="list-style-type: none"> ○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・道路改良事業及び橋りょう耐震事業の実施には地域のニーズが高く、地域住民の利便性や安全性が向上するものである。計画的な事業推進のため、地権者との交渉を継続して行い、早期の事業用地確保に努める。
	<ul style="list-style-type: none"> ○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・新たな事業については事前評価を行い、投資効果や整備手法などを十分検討したうえで実施する必要がある。

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	664,953	617,722	709,432	1,027,461
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	7,087	6,620	7,640	11,065
	受益者 市民(4月1日現在)	(B)	93,822	93,312	92,861	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・橋りょう耐震補強 ・石浦飯山線(若宮橋) ・千島松本線(合崎橋) ・浦田左俣線(恵橋) ・下林下岡本線 ・千島線 ・上切中切2号線 ほか 	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・橋りょう耐震補強 高山市橋りょう長寿命化修繕計画に基づく事業の計画的な実施 ・石浦飯山線(若宮橋)、千島松本線(合崎橋)、下林下岡本線 平成25年度完成予定 ・千島線 国道41号改築に合わせた市道改良事業の進捗 	事業実施の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・中橋耐震補強に伴う広範囲な周知 ・地権者の理解を得るための継続した交渉 ・施工手法の検討によるさらなるコスト削減
------	---	---------	--	---------	---

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	565,000	1,027,461	462,461	840,000	840,000	<ul style="list-style-type: none"> ・道路整備計画に基づき、積算内容を精査 ・橋りょう耐震補強は、3月補正予算での前倒し実施に伴い、施工箇所を変更 	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金	254,650	449,183	194,513	405,900	405,900		
県支出金			0				
その他	9,738	9,738		10,000	10,000		
一般財源	310,350	568,560	258,210	424,100	424,100		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	72380	道路舗装新設整備事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	2	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約
	種別				款	7		土木費	分野	3		
担当課	基盤整備部 建設課		内線	項	2	道路橋りょう費	基本施策	1	便利で快適な道路環境を整備する		実施計画事業	千円
		2328		目	3	道路新設改良費		2	生活に身近な道路の整備			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・町内要望箇所を主とした舗装新設により、道路の走行性や安全性の向上を図る。	概要	事業の実手法(手段)	・未舗装道路の舗装新設 ○道路局 社会資本整備総合交付金(5.5/10)
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	・要望箇所のうち、必要と考えられる箇所について工事を実施した。							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	活動指標	整備箇所数	箇所	目標値	6	3	0	1
				実績値	6	3		
	算出根拠等			達成率(%)	100	100		
				目標値				
				実績値				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績値				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績値				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績値				
	算出根拠等			達成率(%)				
補足								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・整備の必要性や整備範囲・整備方法の検討を継続して実施し、さらなるコスト削減に努める。 ・舗装新設の施工採択基準を早急に定める。
-----------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	・地域からの要望箇所を確認した結果、今年度は実施箇所無し。 ・舗装新設の施工採択基準の策定。	
次年度の実施方針	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	・引き続き町内要望対応を主とした整備を実施する。
	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	・舗装新設の施工採択基準を明確にする必要がある。

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)		H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	4,861	4,977	0	7,630
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	52	53	0	82
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,822	93,312	92,861	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	道路舗装の新設整備	要求のポイント	舗装新設の施工採択基準の策定	事業実施の課題	施工手法の検討によるさらなるコスト削減
------	-----------	---------	----------------	---------	---------------------

事業費(人件費除く)		H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		0	7,630	7,630	1,000	1,000	・施工採択基準に該当する箇所を実施	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	0	7,630	7,630	1,000	1,000		

平成25年度 事業別予算概要

事業名 72385 側溝新設改良事業費	内線 2328	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約	
		款	7	土木費		分野	3	道路・交通			実施計画事業
		項	2	道路橋りょう費		基本施策	1	便利で快適な道路環境を整備する	H25実施計画額		
		目	3	道路新設改良費		施策	2	生活に身近な道路の整備			
担当課	基盤整備部 建設課										

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・町内要望箇所を主とした側溝新設により、道路の雨水排水機能の向上を図る。 ・路肩に市有地が存する箇所においては、有効幅員の拡幅による走行性や安全性の向上を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	・側溝未整備道路の側溝新設 ○道路局 社会資本整備総合交付金(5.5/10)
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	・要望箇所のうち、必要と考えられる箇所について工事を実施した。							
成果面	活動指標	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
		整備箇所数	箇所	目標値	22	5	16	7
		実績値	22	5				
	算出根拠等		達成率(%)	100	100			
		目標値						
		実績値						
	算出根拠等		達成率(%)					
		目標値						
		実績値						
	算出根拠等		達成率(%)					
		目標値						
		実績値						
	算出根拠等		達成率(%)					
		目標値						
		実績値						
	算出根拠等		達成率(%)					
補足	・側溝新設整備の採択基準を決定し、それに基づいた整備を実施している。							

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	・整備の必要性や整備範囲・整備方法の検討、また、新工法の積極的採用等により、継続してさらなるコスト削減に努める。
-----------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	・必要性を十分検討し、コスト削減に努めた整備を実施している。	
次年度の実施方針	○維持・改善 拡大	・引き続き町内要望対応を主とした整備を実施する。
	縮小	
	廃止検討	
	○維持・改善 拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	64,262	44,602	23,500	33,419
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	685	478	253	360
	受益者 市民(4月1日現在)	(B)	93,822	93,312	92,861	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	道路側溝の新設整備	要求のポイント	側溝新設の施工採択基準に基づく整備	事業実施の課題	施工手法の検討によるさらなるコスト削減
------	-----------	---------	-------------------	---------	---------------------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	23,500	33,419	9,919	9,000	9,000	・施工採択基準に該当する箇所を実施	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他	8,000	4,709	△ 3,291	5,000	5,000		
一般財源	15,500	28,710	13,210	4,000	4,000		

平成25年度 事業別予算概要

事業名	72386	県営土木事業負担金	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約	6 市民の生活と生命・財産を守ります。 支所地域と市街地を結ぶ主要道路の整備や都市計画道路の整備を進めます。
種別				款	7		土木費	分野	3			
担当課	基盤整備部 建設課	内線	予算	項	2	道路橋りょう費	基本施策	1	便利で快適な道路環境を整備する	実施計画事業	土木事業負担金	
				目	3	道路新設改良費	施策	1	機能的な道路ネットワークの形成	H25実施計画額	80,000 千円	

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか(意図)	・県道整備を推進することで、市道とのより良い道路網を構築し、便利で快適な道路利用を図る。 ・災害から市民の生命財産の保護を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	・市内で、県が実施する事業への受益者負担の支出。
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	・負担金額 56,883千円 高山土木事務所管内 46,435千円(宮川上流河川開発工事事務所分含む)、 一般国道158号(松之木町)、主要地方道奈川野麦高根線(高根町地内)、急傾斜崩壊対策(三佛寺町)他 古川土木事務所管内 10,448千円 主要地方道国府見座線(国府町、上宝町)、一般県道古川宇津江四十八滝国府線(国府町)他						
	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
成果指標	事業実施金額	千円	目標値	80,000	80,000	70,000	70,000
	算出根拠等		実績値	62,347	56,883		
成果面			達成率(%)	78	71		
			目標値				
			実績値				
	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値				
			実績値				
	算出根拠等		達成率(%)				
			目標値				
			実績値				
	算出根拠等		達成率(%)				
補足	市道との一体的な道路網の構築及び安全な市民生活の確保が図られている。						

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	事業進捗については、県の財政事情により速度の違いがあるため、管内予算の予算確保に向けた取り組みを図る。
-----------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	県事業の円滑な事業促進を図るため、県との事業調整の実施。	
次年度の実施方針	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	地域の生活環境向上に必要な社会基盤施設の早期完成にむけ、県と事業関係者との事業調整を図る。
	<input checked="" type="radio"/> 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	(担当課評価に同じ)

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	62,347	56,883	70,000	70,000
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	665	610	754	754
	受益者	市民(4月1日現在)	(B)	93,822	93,312	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	県が実施する土木事業に伴う地元負担	要求のポイント	事業実施の課題
------	-------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	70,000	70,000	0	70,000	70,000	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	70,000	70,000	0	70,000	70,000		

平成25年度 事業別予算概要

事業名 74310 種別 内線 予算 2328	街路事業費	会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市 長 公 約	6 市民の生活と生命・財産を守ります ・支所地域と市街地を結ぶ主要道路の整備や都市計画道路の整備を進めます。	
		款	7	土木費		分野	3	道路・交通				
		項	4	都市計画費		基本施策	1	便利で快適な道路環境を整備する	実施計画事業			昭和中山線整備事業、西之一色花岡線整備事業
		目	3	街路事業費		施策	1	機能的な道路ネットワークの形成	H25実施計画額			631,000 千円

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	どうしたいのか (意図)	・高山駅を中心とする都市計画道路で、歩車道分離による歩行者の安全確保と車線部の2車線化による快適な通行の確保を図る。	概要	事業の実施 手法(手段)	道路の拡幅改良、歩道設置 ・都市計画道路昭和中山線 L=573m W=6.0(12.0)m 両側歩道付きの2車線道路に改良 ・都市計画道路西之一色花岡線 L=496m W=9.0(17.0)m 両側自転車歩行者道付きの2車線道路に改良 ○都市局 社会資本整備総合交付金(5.5/10)
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	<ul style="list-style-type: none"> 用地交渉を行い、一部用地を取得した。 土地収用法に基づく用地取得を実施するため、岐阜県土地収用委員会へ提出する裁決申請書類の作成を行った。 一部、側溝布設工事を実施した。 							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
	活動指標	道路整備延長	m	目標値	18	0	0	116
		実績値		18	0			
		算出根拠等		達成率(%)	100			
	活動指標	道路用地取得面積	㎡	目標値	646	1,477	1,110	535
		実績値		176	90			
		算出根拠等		達成率(%)	27	6		
	活動指標	用地取得契約件数	件	目標値	6	11	12	7
		実績値		0	7			
		算出根拠等		達成率(%)	0	64		
	成果指標	道路用地取得率(昭和中山線・西之一色花岡線)	%	目標値	67	92	79	88
		実績値		59	60			
		算出根拠等		達成率(%)	88	65		
	補足			目標値				
				実績値				
		算出根拠等		達成率(%)				
・土地収用へ向けた手続きを行うことと並行した用地交渉の結果、用地取得を進められた。								

3 分析・評価(Check)

分析・評価で 明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> 道路用地取得面積について目標を下回っている。継続して、地権者の理解が得られるよう交渉を行う。 新工法の積極的採用等により、継続してさらなるコスト削減に努める。
---------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H24対応状況	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き土地収用の手続きを継続しながら、並行して通常の用地交渉を行っている。 コスト削減に寄与する材料や工法の調査及び積極的採用に取り組んでいる。 	
次年度 の実施方針	○維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> 本路線が完成すれば、国道41号交差点や駅周辺の渋滞が緩和されるなど、利用者の利便性、安全性が大きく向上する。計画的な事業の推進のため、地権者との交渉を継続して行い、早期の道路用地取得に努める。 整備計画に従い実施していく必要があるが、今後は投資効果の高い路線を優先的に実施する必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
○維持・改善	<ul style="list-style-type: none"> 拡大 縮小 廃止検討 	

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	60,894	44,190	594,202	357,211
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	649	474	6,399	3,847
	受益者 市民(4月1日現在)	(B)	93,822	93,312	92,861	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 昭和中山線 西之一色花岡線 	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> 昭和中山線 平成25年度完成予定 西之一色花岡線 無電柱化整備設計 	事業実施の課題	<ul style="list-style-type: none"> 地権者の理解を得るための継続した交渉 施工手法の検討によるさらなるコスト削減
------	--	---------	--	---------	---

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	500,828	357,211	△ 143,617	345,778	345,778	・道路整備計画及び事業用地取得状況を踏まえ、積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金	275,000	195,956	△ 79,044	189,750	189,750		
県支出金			0				
その他	97,400	47,000	△ 50,400	100,000	100,000		
一般財源	128,428	114,255	△ 14,173	56,028	56,028		

平成25年度 事業別予算概要

事業名 74401 事務	中部縦貫自動車道等推進事業費			会計	1	一般会計	総合計画	政策	3	「すみよさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約	6 市民の生活と生命・財産を守ります。 産業振興、交通安全、生活支援、防災等の幅広い観点から、高速交通網、地域連絡主要道路等の整備促進を国、県に対し強く要望します。	
	担当課 基盤整備部 建設課	内線 2372	款		7	土木費		分野	3	道路・交通				実施計画事業
			項		4	都市計画費		基本施策	1	便利で快適な道路環境を整備する	H25実施計画額			1,400 千円
			目		4	中部縦貫自動車道等推進費		施策	1	機能的な道路ネットワークの形成				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	道路利用者全般	どうしたいのか (意図)	中部、北陸圏域への人、物の移動を円滑に行い、快適な道路の運行、利便性の高い生活を確保する。 県道整備を推進することで市道と一体的な道路網を構築し、便利で快適な道路利用を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	同盟会を活用し、事業主体である国、県等に対して、事業促進にむけた提言活動の実施。 長野県の関係自治体と連携し、建設促進に向けた提言活動を実施。 民間推進団体の建設促進に向けた要望活動や市民への啓発活動に対し、補助金の交付。 事業箇所の地元説明会の開催及び国・県と事業関係者との事業調整。
	対象者数	92,861 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H23実績	提言活動の実施						
活動指標	指標名	単位	目標・実績	H22	H23	H24	H25
				目標値	3	3	3
活動指標	算出根拠等		実績値	3	3		
				達成率(%)	100	100	
活動指標	負担金・補助金交付額	千円	目標値	1,400	1,370	1,370	3,370
				実績値	802	943	
成果面	算出根拠等		達成率(%)	57	69		
				目標値			
成果面	算出根拠等		実績値				
				達成率(%)			
成果面	算出根拠等		目標値				
				実績値			
成果面	算出根拠等		達成率(%)				
				目標値			
成果面	算出根拠等		実績値				
				達成率(%)			
補足	事業実施に際し、地元関係者への説明会開催や事業調整を行うなど、円滑な事業推進の協力を行っている。		目標値				
				実績値			
補足			達成率(%)				

3 分析・評価(Check)

分析・評価で明らかになった課題	他団体との活動内容の統廃合により、事務費の節減等の検討が必要である。
-----------------	------------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH24対応状況	早期整備促進に向け、関係団体と連携した提言活動を今後とも継続して実施する。事務費の節減の検討は必要である。	
次年度の実施方針	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	早期整備促進に向け、関係団体と連携した提言活動を今後とも継続して実施する。
	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	(担当課評価に同じ)

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H22 決算額	H23 決算額	H24 予算額	H25 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 896	1,136	1,660	4,196
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 10	12	18	45
	受益者	市民(4月1日現在)	(B) 93,822	93,312	92,861

5 予算編成(Action2)

事業内容	要求のポイント	事業実施の課題
・中部縦貫自動車道の整備促進に向けた要望活動 ・中部縦貫自動車道の用地取得等事務	高山国府バイパス、中部縦貫自動車道高山IC完成イベントの開催	地権者の理解を得るための継続した交渉

事業費(人件費除く)	H24当初予算額	H25予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	1,660	4,196	2,536	3,660	3,660	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	1,660	4,196	2,536	3,660	3,660		